

平成 30 年度農産物品評会 結果

				_ / _ // /		
	8 8	出品数	1 等	2 等	3 等	副賞
	ト マ ト	50	梶 原 甲 亮	藤 本 盛 弘	村石大山山 別光卓秀弘	上益城農業協同組合
	バラエティト マート	5	藤本まつよ	藤本理加	木 野 由 美	阿蘇農業協同組合
\geq					荒牧彰一	
				大 庫 智	大 塚 兼 雄	
	栗	35	増 田 志津美	田中今朝美	山 本 但美子	山都町議会
				大塚陽一	髙本勝幸	
					大塚博樹	
	ピーマン	11	清 水 節 代	飯 星 和 浩 富 永 武 功	荒木直樹山 🗆 諭 一	山都町農業委員会
	葉菜菜類	9	西山常雄	本 田 勇 司	福田幸人	山 都 町 認 定 農業者協議会
	乾物	9	村 上 聖 子	本 田 トヨ子	村 注 邊 洋 子	山都町商工会
	穀物	8	藤本京子	武 原 文 子	渡邊廣子	熊本県農業 共済組合
	その他野菜	10	戸髙政治	戸 髙 政 治	渡邊保明	山都町区長会清 和 支 部
	숨 計	137	8	14	18	

【講評内容】

野菜は、高温の気象が続いたため裂果、尻腐れ等の高温障害が発生し、栽培が難しい気象条件でしたが、生産者の栽培管理の徹底により品質の良い野菜が出品されていました。

栗は、発芽、開花ともに平年より早く推移し、夏季の降雨が少なかったことから玉太りへの影響が懸念されましたが、大粒で見事な栗が出品されており、審査には時間を要しました。

穀物と乾物は、色や材料の品質、粒揃いや色等外観を基準に選考しました。干ししいたけや干しぜんまい、大豆や黒豆、とら豆など様々な種類の出品があり、山都町の自然の豊かさを再認識しました。

清和文楽の里まつり

日時:9月9日(日)

場所:清和文楽邑

